

---

# 世界の旅人

ハッピーホワイトパウダー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

世界の旅人

### 【Nコード】

N5330BA

### 【作者名】

ハッピーホワイトパウダー

### 【あらすじ】

死んだ少年が神が考えた力を押し付けられて力と一緒に貰ったパートナーと共に転生しまくるお話です。

ブローグだよね？（前書き）

駄文ですがどうぞ

ブローグだよね？

「唐突ですが君は死にました」

「はい？」

目の前のイケメンの言葉に思わず聞き返す

「ですから貴方は死にました」

「いやいや俺は昨日・・・・・・・・・・あれ？記憶が無い」

「死んだんですから人生の記憶も有りませんよ」

「えっマジで？」

「マジです」

「マジか〜でも記憶ないと思に残した事も無いから別段感慨がないな」

「まあ、そうでしょうね」

「っで、一段落着いたところであんた誰？」

「私は俗に天使と呼ばれる者ですね」

「意味が分らないんだけど」

「分らなくても結構です、どの道私は貴方に神が考えた能力と常識  
&全ての言語知識を与えて転生させるだけですから」

そう言いながら天使が俺の頭を掴む、瞬間俺の身体に激痛がはしる

「がああああああああああああああああああああああああああ  
あああああああああああああああああああああああああああ」

突然の激痛に思わず叫ぶ

「痛いでしょうが能力が能力だけに貴方の根本から造り変えなければ  
ならないので我慢してください」

じゃあ今すぐ止めるよ！と言いたかったが激痛で言えなかった

「聞こえているか分りませんが一応言っておきますと貴方は神に氣  
に入られたようですのでこれから幾つもの世界を渡り歩く事になり  
ますが頑張ってください」

天使のその言葉を聞きながら俺は気絶した

次に目が覚めた時は森の中だった

「アノヲミナシテ」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5330ba/>

---

世界の旅人

2012年1月14日19時47分発行